

G Suiteについて

生産性向上のためのクラウドコンピューティング活用

G Suite

オフィシャルサイト

<https://gsuite.google.co.jp/intl/ja/>

G Suite™ は、Google が提供するクラウド型グループウェアです。メールやカレンダー、ビデオ会議、ファイル共有など、ビジネスに最適な基本機能がインターネットの接続環境さえあればデバイスを問わずどこでも利用可能です。

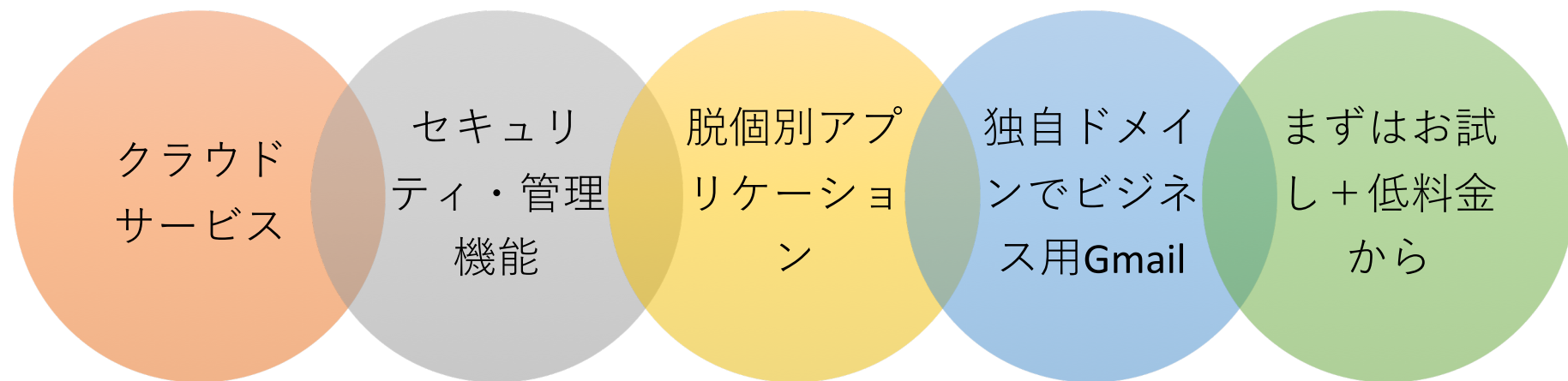
引用元 <https://www.softbank.jp/biz/cloud/google/gsuite/>



中小企業から大手企業、教育機関なども導入

<https://gsuite.google.co.jp/intl/ja/customers/>

https://news.mynavi.jp/kikaku/Gsuite_for_Education-1/



インターネットの接続環境さえあればデバイスを問わずどこでも利用可能
サーバーのハードウェアなどを調達する必要がない

Googleが構築した最新鋭のクラウド セキュリティを提供
ユーザーの追加、端末の管理、セキュリティなどの設定を一元管理できる

作業ごとに個別アプリケーションの導入・ログインやアップデートの手間が省ける

独自ドメインで無料版よりも快適なGmailが利用できる

14 日間の無料試用の後、1ユーザー ¥680/ 月から開始できる

必要なストレージ容量や管理機能のレベルで選べる 3つのエディション

14 日間の無料試用の後、1ユーザー ¥680/ 月から開始できる

Basic 30 GB のストレージを備えたプロフェッショナルなオフィススイート ¥680 JPY / 1 ユーザー / 月 無料試用を開始	Business 無制限のストレージとアーカイブ機能を備えた拡張版のオフィススイート ¥1,360 JPY / 1 ユーザー / 月 無料試用を開始	Enterprise 高度な管理機能を含むプレミアム オフィススイート ¥3,000 JPY / 1 ユーザー / 月 無料試用を開始
--	--	---

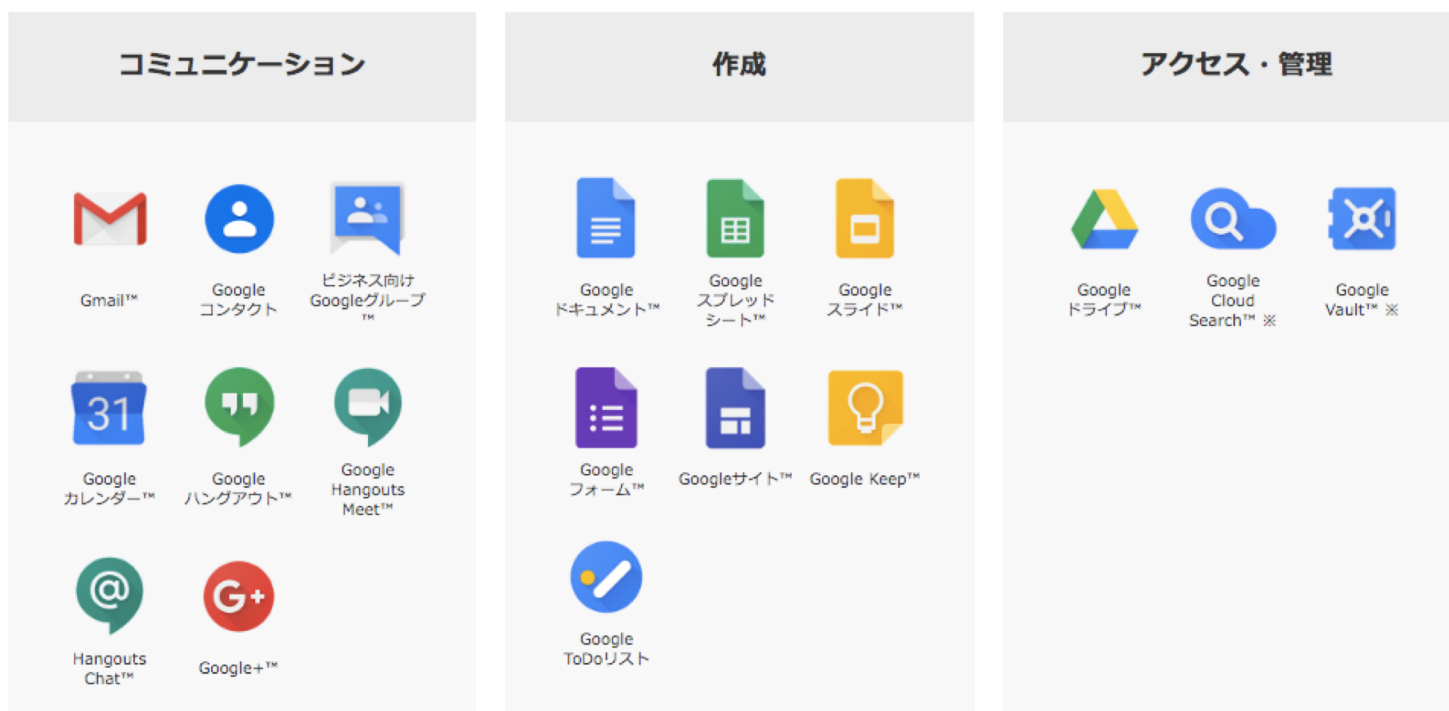
<https://gsuite.google.co.jp/intl/ja/pricing.html>

G Suite はグループウェアとして必要な機能を包括したサービスです。Google ならではのシンプルかつデザイン性の高いインターフェースで、日々のコラボレーションを促進し、組織に大きな生産性向上効果をもたらします。

引用元 <https://www.dsk-cloud.com/blog/g-suite-overview>

G Suite の基本機能

G Suite Basic 、 G Suite Business 、 G Suite Enterprise のどのプランでも、Google の豊富な機能が利用可能です。



引用元 <https://www.softbank.jp/biz/cloud/google/gsuite/>

Grow with Googleのセミナー「はじめての働き方改革」でも紹介されています

https://grow.google/intl/ALL_jp/

①「働く」をもっと良くするために

Women will <https://www.womenwill.com/japan/>

Google re:Work <https://rework.withgoogle.com/jp/>

②テクノロジーとオペレーションで働き方を変える

②-1 [会議のむだを減らす](#) ドキュメント、ドライブ

②-2 [決めた時間に帰る](#) カレンダー

②-3 [職場以外で仕事をする](#) ビデオミーティング <https://www.skype.com/ja/> <https://zoom.us/>

③イノベーションを加速するカルチャーを育む＝認知を高める

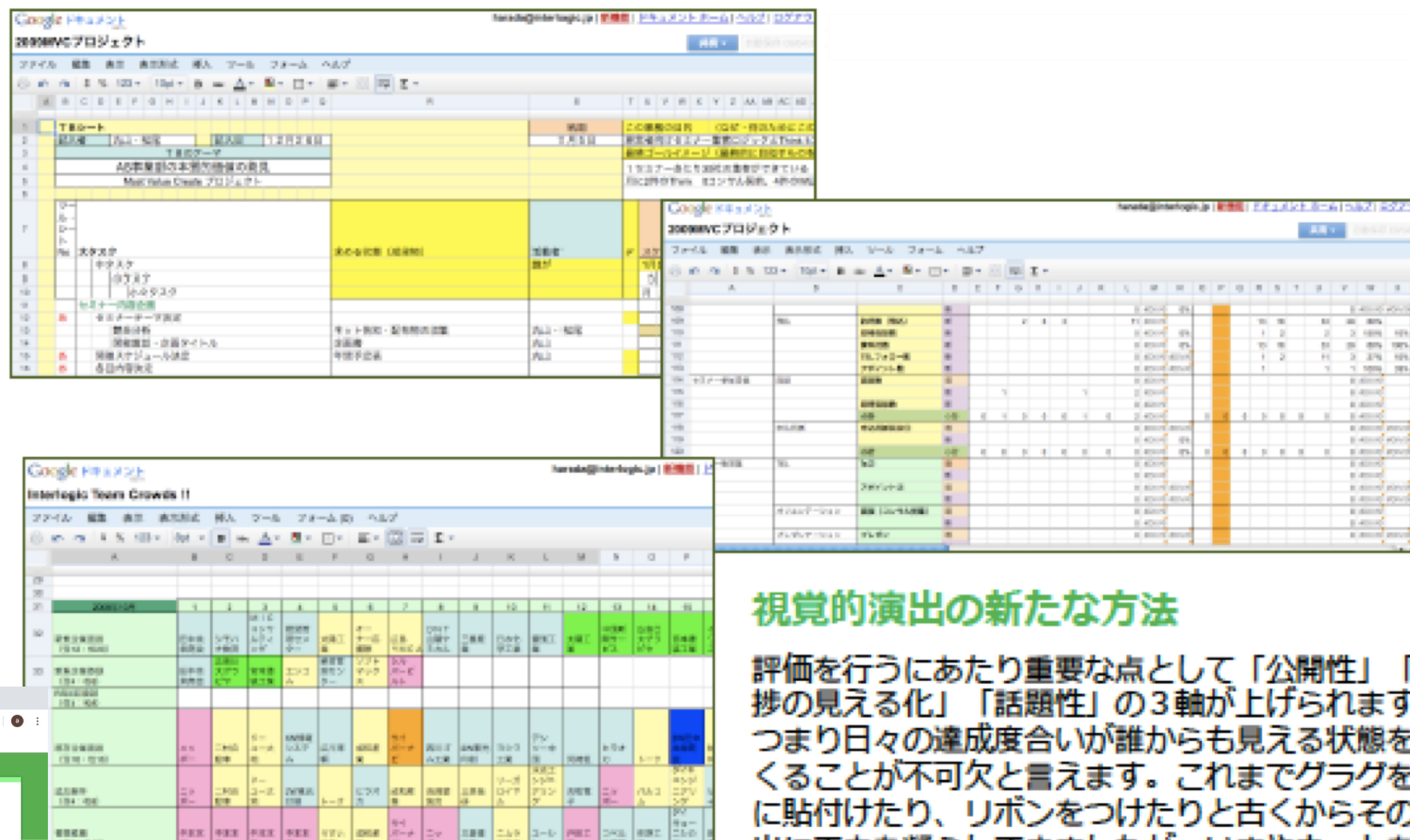
③-1 [効果的なチームをつくる](#) 心理的安全性
ビジネスチャット
360°C評価
社内アンケート

<https://hangouts.google.com/?hl=ja>

<https://slack.com/intl/ja-jp/lp/three>

https://www.google.com/intl/ja_jp/forms/about/

SFA管理やタスクブレイクの 小規模運用やトライアルに



視覚的演出の新たな方法

評価を行うにあたり重要な点として「公開性」「進捗の見える化」「話題性」の3軸が上げられます。つまり日々の達成度合いが誰からも見える状態をつくることが不可欠と言えます。これまでグラグを壁に貼付けたり、リボンをつけたりと古くからその演出に工夫を凝らしてきましたが、いまやネットをいかに使ってその演出を行うかが重要なポイントとなっています。

フォームを活用した社内外アンケートにより 参加意識や顧客視点の醸成に

The screenshot shows a Google Forms survey titled "Irisオフィスアンケート" (Iris Office Survey). The form is displayed on a mobile device screen, showing the survey title, a description, and a progress bar indicating 1/3 pages.

Irisオフィスアンケート

【回答期限：2019年5月14日(木) 18:00】

この度、お集りのオフィスが上層へお引越しされるということで、6月頃に空いたオフィスへ、BCの業務スペースを移行することとなりました！

皆さんのご意見が、この良い環境作りへ繋がりますので、今回のお引越し後も継続すべきこと、改善すべきことのご意見を伺えたいです。

なお、アンケート集計後により詳しくご意見を伺う場合がございますので、今回はご意見の、メールアドレスを収集する設定にしております。ご質問、ご協力など、よろしくお願いいたします。

(1つのメールアドレスアカウントにつき、複数回答可能な設定にしておりますので、パートナーさんも皆さん回答可能です。)

質問内容は選択式3問、記述式4問の計7問あります。

- 選択式：必須回答
- 記述式：任意回答

お忙しいところ、お手数をかけたいと思いますが、ご協力ください。何卒よろしくお願いいたします。

このフォームを送信すると、メールアドレス (yokota@interlogic.jp) が記録されます。自分のアカウントでない場合は、[アカウントを切り替え](#)してください

次へ

1/3 ページ